

質 問	回 答
入札方式別発注工事の状況について	
○特に意見なし	
質 問	回 答
指名停止等の状況について	
○特に意見なし	
1. 簡易型一般競争入札（工事） 【農地整備事業（通作条件整備）上三所中村地区 道路（その4）工事】 〔発注機関：土木部 雲南県土整備事務所〕	
○入札が1者しかなかった理由は。	○手持ちの工事が多かったことや他の工事を狙っていたものと推察される。
○その1からその3も同様な状況か。	○その1、その2は3者から、その3は2者から入札があった。
○その5工事もあるようだが。	○その4の工事の続きの工事であり、道路の形ができあがる。
○その1からその5全体では何者入札があったか。	○3者である。その1から3は規模が小さくA等級以外も対象となっているが、結果的にA等級のみの入札であった。
2. 一般競争入札（工事） 【江津浄水場自家発電設備更新工事】 〔発注機関：企業局 西部事務所〕	
○保守点検は、設置したメーカーでなくてはできないのか。	○エンジンは設置メーカーでないと点検できないが、発電機は他の業者でも可能。
○総合評価における仮設発電設備による期間短縮の数字の意味は。	○日数である。一番短縮日数の多いところに5点配点されている。
○配置技術者の加点の方法は。	○配置技術者が国家資格を持っていると加点する。
○受注した業者の価格が随分安い。特に一般管理費が極端に低くなっているがどう評価しているか。	○受注者にヒアリングしたところ、企業努力により会社の必要経費を削減していること、機器を自社製作しており効率化により費用を抑えていることがその理由と

<p>○入札参加資格を中国5県内に主たる営業所のあるものとしているが、島根県とすれば対象参加者数は変わってくるか。</p> <p>○機器の価格はどのように設定したか。</p>	<p>して挙げられている。下請けにしわ寄せがないということは確認している。</p> <p>○コリンズで調べた結果、県内にすると業者数が3者程度と少なかったため中国5県内に広げた。</p> <p>○県内業者に見積もりを取って設定した。予定価格と入札価格に差があるが、発電機の購入先により価格も変わるため、問題ないと考えている。</p>
<p>3. 簡易型一般競争入札（工事） 【水力発電所遠方監視制御装置更新工事】 〔発注機関：企業局 東部事務所〕</p>	
<p>○この工事は1億を超えており、現場代理人の常駐義務緩和取り扱いは適用対象外ではないか。</p> <p>○アナログ回線から光にするのは、一部だけか。すべて変える方が安くなるのでは。</p> <p>○装置のメンテは要らないのか。</p> <p>○資格設定時の対象参加者数が82者であるが、この中に県内業者は。</p> <p>○入札参加者が1者になった理由は。</p> <p>○参加資格の総合点数の根拠は。</p>	<p>○適用すべきでなかった。落札業者からの申請はなかった。</p> <p>○水力発電所は山の中にあり、光回線となっていないところもあり、一部のみとなっている。</p> <p>○可動部がほとんどない機械でありメンテ委託は必要ない。</p> <p>○県内業者はいない。装置の作り込みの部分が大きく、メーカーを対象としている。</p> <p>○他社のシステムが構築されているところに自社のものを入れるのを嫌がったと聞いている。</p> <p>○広く有力な業者が入札できるように設定している。</p>

<p>4. 指名競争入札（工事）</p> <p>【西部運転免許センター便所改修工事】</p> <p>〔発注機関：総務部 西部県民センター〕</p>	
<p>○優先選定業者を750点未満としたのは門戸を広げると言うことか。</p> <p>○10者のうち7者が辞退しているがよくあることか。</p> <p>○指名したけども辞退が続いている業者もあるのか。</p>	<p>○指名競争は点数の低い者を優先的に選定している。</p> <p>○職人や技術者が少なくなっており、応札者が増えない状況である。</p> <p>○市や民間の工事を中心にやっており、県の工事を請けない業者もある。</p>
<p>5. 随意契約（工事）</p> <p>【隠岐大峯山風力発電所ブレード修繕工事】</p> <p>〔発注機関：企業局 東部事務所〕</p>	
<p>○ブレードはつけて何年くらいたったものか。</p> <p>○落雷の被害は今回初めてか。</p> <p>○設計金額と契約金額に差があるが、設計金額は他社の見積もりで算定したのか。</p> <p>○受注者は設置した業者と異なるのか。県内の風力発電のメンテもやっているのか。</p>	<p>○平成16年に建設されて同じものを使用している。</p> <p>○周りが海であることもあり落雷に何度も合っている。落雷を受けても大きな被害にならないような対策を少しずつしているところである。</p> <p>○県の積算基準により算定しているが、特殊なものは見積もりを取っている。受注者は発電機の保守点検をしており、その業務と併せて補修することで安くならないか交渉してこの金額となった。</p> <p>○異なる。風力発電のメンテのみをやっている会社である。島根県ではないが米子界隈の風力発電のメンテをしている。</p>
<p>6. 一般競争入札（工事）</p> <p>【農山漁村地域整備交付金 幡屋地区砂子原大橋上部工工事】</p> <p>〔発注機関：農林水産部 農地整備課〕</p>	
<p>○資格設定時の対象参加数11者の中に県内業者は居るのか。</p>	<p>○県内業者は居ない。</p>

<p>○県施工区間と JR 施工区間の業者は異なるのか。同じにすれば安くなるのではないか。</p>	<p>○JR 施工区間はこれからの工事である。可能性としては同じ業者となることもある。</p>
<p>7. 一般競争入札（工事） 【令和元年度島根県立三瓶自然館（本館・新館）展示改修工事】 〔発注機関：環境生活部 自然環境課〕</p>	
<p>○設計をしたものと今回の受注者は同じか。</p> <p>○集客をはかるという意味で、技術的な提案を求めることはできないか。</p> <p>○設計と施工を一緒にやることもあり得るのか。</p>	<p>○工事を別のところがやることは難しく、結果的にこういう結果となった。</p> <p>○設計自体がプロポーザル方式で最先端技術を使った展示の見せ方を提案させ、比較の上決定したものである。</p> <p>○分けて発注することが多いと聞いている。実際に設計と施工を分けて入札した結果、予定価格に比べて安くなった。</p>
<p>8. 簡易型一般競争入札（工事） 【総合流域防災事業 水位計非常用発電対策工事】 〔発注機関：土木部 河川課〕</p>	
<p>○停電時の稼働時間（72時間）はもっと長くとれないのか。</p> <p>○水位観測局の電池をまとめて交換すれば安くなるのではないか。</p> <p>○同じ月に似たような工事を同じ業者が受注しているが、まとめて出す方が安くなるのでは。</p>	<p>○国土交通省の最新の基準を元に設定している。今までの事例からすると3日あればおおむね復旧すると考えられる。</p> <p>○予算の制約もあり古いものから順次更新している。</p> <p>○水位計としての用途は同じであるが、構造や場所が異なるため別発注としている。</p>
<p>9. 一般競争入札（業務） 【平成30年度 浜田漁港水産流通基盤整備事業 浜田マリン大橋耐震補強詳細設計業務委託】 〔発注機関：農林水産部 漁港漁場整備課〕</p>	
<p>○対象参加者の22者は県外業者か。</p>	<p>○これだけの規模の斜張橋は県内での実績がなく、県内と準県内のみでは数が少ないため県外も含めている。</p>

<p>○落札率が高いが理由はわかるか。</p>	<p>○明確な理由はわからない。2者応札で1者は予定価格をわずかながら超過している。</p>
<p>10. 指名競争入札（業務） 【(主) 大社日御碕線（帆掛橋）防災安全交付金（橋梁修繕）工事】 〔発注機関：土木部 道路維持課〕</p>	
<p>○県内業者ではなく準県内業者を優先選定した理由は。</p> <p>○見積もりを取った業者は、指名選定した業者に入っているのか。</p> <p>○技術能力を求める業務であれば、総合評価で行うことは考えられないか。</p> <p>○見積もりを取らずに予定価格を設定することはできないのか。</p> <p>○調査基準価格はどのように設定しているか。</p>	<p>○県内業者で当該業務の実績のある業者が居なかった。県外に本社があるが県内の営業所で一定数の従業員を雇用している会社を準県内業者とし優先選定している。</p> <p>○見積もりは指名選定と同じ理由で10者から徴収している。指名選定の際は見積もり辞退の1者を外し、他の業者と入れ替えている。</p> <p>○外ケーブルの補強工法はある程度確立されているため、実績があり確実に設計できるところを選定した。</p> <p>○歩掛の定められていないものは、数社見積もりを取り平均直下のものを採用し予定価格を設定している。</p> <p>○直接人件費と直接経費、諸経費の48%の合計値で価格設定している。設定方法については公表している。</p>